

第2学年2組 算数科学習指導案

令和8年1月15日（木）第4時限

1 単元 かけ算のきまり（本時6／8）

2 本時の目標

かけ算九九のきまりを使って 4×12 の答えの求め方を考えたり説明したりすることができる。

（思考力、判断力、表現力等）

3 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (5)	1 りんごの絵から課題をつかむ。 ・上の絵は 4×9 。下の絵は 4×12 。 ・下は、九九にないけど4ずつ増えるからどうなるのかな。	<ul style="list-style-type: none"> 既習の4の段は積が4ずつ増えることを使って考えられるよう、4個のりんごの絵を1列ずつ増やして提示する。
課題 (2)	九九にないかけ算の求め方を考えよう	
展開 (30)	<p>3 4×12の答えの求め方を考える。 ・表を使ってみよう。 ・りんごの絵を4こずつかこってみよう。 ・4の단은4ずつふえるから、36から4ふえると、10こ分の時は40。</p> <p>4 4×12の答えの求め方を説明する。 ・図を使いました。4の단은4ずつふえるので、答えは48こです。 ・○の단은○ずつふえるというかけ算のきまりをつかうと、九九にないかけ算も答えが出せるね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主発「4×12の解き方を考えて説明してみよう」 考えやすくするために、表やりんごの絵が描かれたワークシートを配付する。 困ったときはチームの子に相談するとよいことを伝える。 参加度を高めるために、説明の仕方を穴埋め式で考えられる話型ワークシートを用意する。 2列ずつまとめて8×6と考えている児童には、意見を認めつつ4×12とみる方法も考えるよう促す。 3 $\times 12$も九九にないが、「○の段は○ずつ増える」ことをおさえる。 今日新しく知ったこと、次やってみたいこと、友達の意見を聞いて思ったことを書くよう伝える。
整理 (8)	<p>5 練習問題（教 p72△）を解く。 ・3 $\times 12$は3のんだから3ずつふやして、36だ。</p> <p>6 本時の振り返りをする。</p>	
	<p>・九九になくても、○の단은○ずつふえることをつかえばかけ算ができると分かった。つぎは、ほかの단でもできるかやってみたいよ。</p>	

4 評価

○の段は○ずつ増えるという九九のきまりをもとに 4×12 の求め方を考え、説明することができたか。
（活動3, 4のワークシートの記述、発言から）